

【主催】株式会社 IHI / 滋賀県立大学環境科学部・瀧研究室

「小さな自然再生」研究会 / 日本河川・流域再生ネットワーク

【協力】滋賀県 / 東近江市 / 特定非営利活動法人里山保全活動団体 遊林会

愛知川沿岸土地改良区 / 公益財団法人リバーフロント研究所

## 「小さな自然再生」現地研修会（第22回）開催報告

2023年11月12日（日）滋賀県東近江市・愛知川流域農業排水路



座学研修



現地踏査



現地踏査



意見交換



日本河川・流域再生ネットワーク

2024年3月



公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

# 「小さな自然再生」現地研修会（第22回）

## 開催報告

2023年11月12日（日）滋賀県東近江市・愛知川流域農業排水路

### はじめに

滋賀県東近江市を流れる愛知川に注ぐ農業排水路において、「民間企業が担う小さな自然再生を考える」をテーマに、どこにでもある小さな水路をエコアップし、さらには地域の子どもたちの水辺の環境教育の場にできないものか、民間企業が担える小さな自然再生でできることを座学と現場にて参加者とともに考えました。

この開催報告は、研修会の参加者とともに学び議論した内容の一部を、当日の写真を中心に皆様にご紹介するものです。

本研修会にご参加、またご協力頂きましたの皆様には厚く御礼申し上げます。

2024年3月

日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)

## 開催概要

- 開催日時： 2023年11月12日（日） 9:30～16:00
- 開催場所： 滋賀県東近江市 <座学：河辺いきものの森ネイチャーセンター／現地：水路>
- 参加者： 35名
- 主催： 株式会社 IHI  
滋賀県立大学環境科学部・瀧研究室 / 「小さな自然再生」研究会  
日本河川・流域再生ネットワーク
- 協力： 滋賀県 / 東近江市 / 特定非営利活動法人里山保全活動団体 遊林会  
愛知川沿岸土地改良区 / 公益財団法人リバーフロント研究所

## プログラム

### (9:30～11:00) 小さな自然再生の座学研修 @ネイチャーセンター

- 開会挨拶
- IHIによる小さな自然再生の挑戦（吉田公亮：株式会社 IHI 技術開発本部 技術企画部）
- 川ガキ育成に向けた取組（熊木香：特定非営利活動法人 里山保全活動団体 遊林会）
- 愛知川における小さな自然再生の取組（村山邦博：愛知川漁業協同組合）
- 森里川湖をつなぐ愛知川について（丸橋裕一：東近江市 環境部 森と水政策課）

### (11:00～12:00) 昼食 及び 現地移動

### (12:00～14:30) 小さな自然再生の実践 @愛知川に流入する水路

愛知川合流点から河辺いきものの森までを遡上しながら、小さな自然再生について議論しました。

- 現地講師：瀧健太郎（滋賀県立大学環境科学部）、岩瀬晴夫（株式会社北海道技術コンサルタント）  
白尾豪宏（公益財団法人リバーフロント研究所）

### (14:30～16:00) 小さな水路でできることを考える座学研修 @ネイチャーセンター

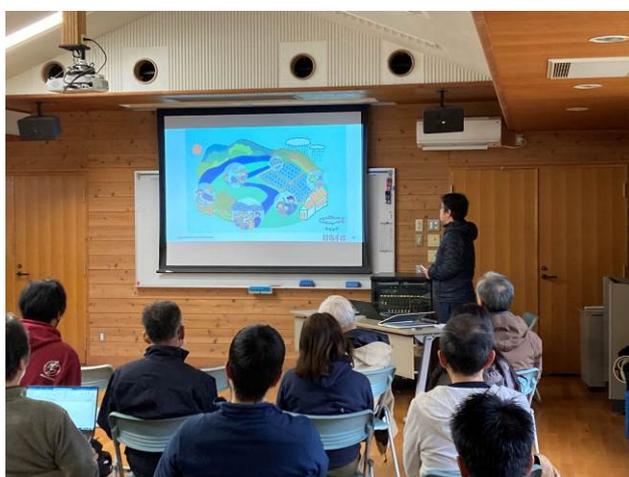
### (16:00) 閉会

## 開会挨拶



主催者を代表して、「小さな自然再生」研究会の幹事を務める日本河川・流域再生ネットワークより、今回の開催経緯を含む研修会の趣旨説明を行いました。

## 座学研修（午前）



### IHI による小さな自然再生の挑戦

（吉田公亮：株式会社 IHI 技術開発本部 技術企画部）

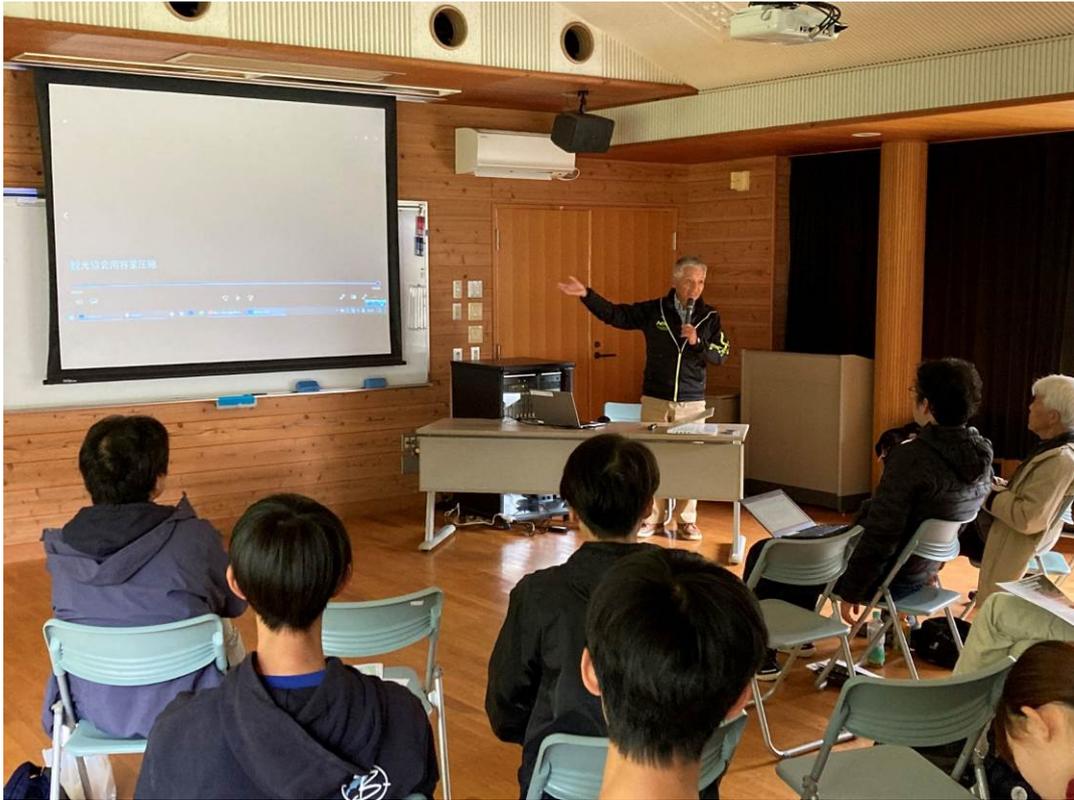
- IHI 概要紹介
- IHI による愛知川流域排水路における自然再生に向けたこれまでの取組
- 自然再生の取組みの目指す姿



### そとイコ！「川ガキ養成塾」に向けた取組

（熊木香：特定非営利活動法人 里山保全活動団体 遊林会）

- 河辺いきものの森と遊林会の紹介
- 河辺いきものの森での環境学習やエコツーリズムの取組紹介
- 愛知川とつながる様々なフィールドでの川ガキ育成の取組紹介
- アユのいる愛知川を学び川を守る取組み紹介



### 愛知川における小さな自然再生の取組

(村山邦博：愛知川漁業協同組合)

- ビワマス稚魚の動画紹介
- 愛知川の手づくり魚道とビワマス遡上の動画紹介



### 森里川湖をつなぐ愛知川について

(丸橋裕一：東近江市 環境部 森と水政策課)

- 東近江市における森と水政策の紹介
- 森里川湖とつなぐ愛知川の紹介(かつての賑わいから現在の様子)
- 市民の愛知川への関心を高めるための取組紹介
- 愛知川流域の自然再生に向けた滋賀県と連携した取組紹介

午前の座学における各講師からの話題について、参加者の泉野さんがグラフィックレコーディングにまとめてくれましたので掲載させていただきます。

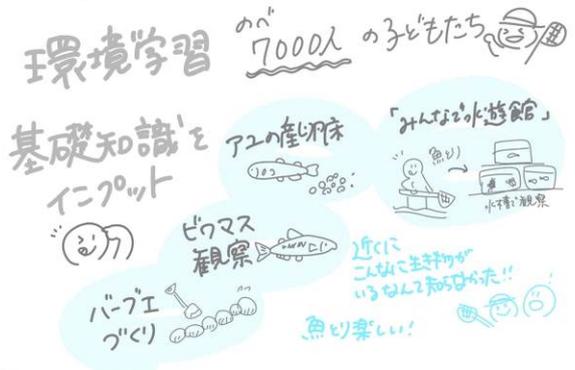
# 「小さな自然再生」研修会 @ 河辺生きものの森

～ 民間企業が担う小さな自然再生を考える～

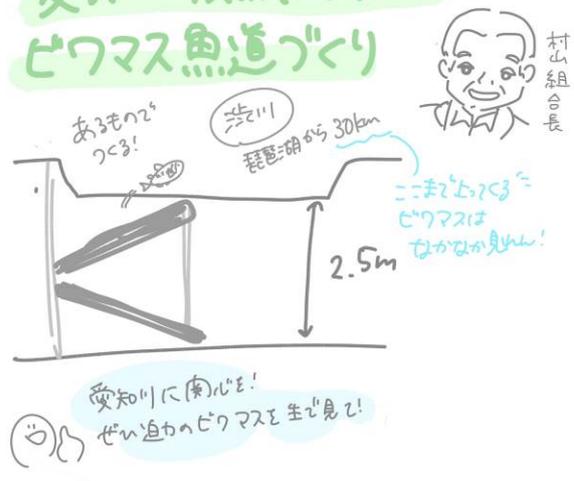
## IHIによる 小さな自然再生の挑戦



## 遊林会 「川ガキ育成塾」



## 愛知川漁協組合 ピワマス魚道づくり



## 東近江市 森里川湖のつながり



## 現地演習（午後）

午前の座学で学んだ愛知川流域や排水路における取組みを踏まえ、愛知川合流点から河辺いきもの森までの農業排水路内を遡上しながら、エコアップに向けた課題や企業が担える小さな自然再生でできることなどを参加者で学び合いました。



スタート地点となる農業排水路の愛知川合流点における物理環境や生物環境のガイダンス

【愛知川合流店～河辺いきものの森までの踏査】



農業排水路の現状と課題を議論しながら上流へ移動



流れが単調な区間での多様な流れの創出に向けた八の字バープ工による見試し



農業排水路の現状と課題を議論しながら上流へ移動



よどみとなって流れが滞留している区間



上下流の連続性のバリアとなっている落差工



魚道の改善に向けたアドバイス（岩瀬講師より）



農業排水路内で見つけた魚類のガイダンス（白尾研究員より）

## 座学と現地を踏まえた意見交換（午後）

愛知川合流点から河辺いきものの森までの農業排水路内の現状や課題を踏まえ、エコアップや環境教育の場としていくために何ができるかについて参加者で意見を交換しました。参加者の泉野さん及び辻さんが意見交換で出されたアイデアを分かりやすくまとめてくれましたので、次頁以降に掲載させていただきます。







③ よどみヤーン = 夏デスゾーン

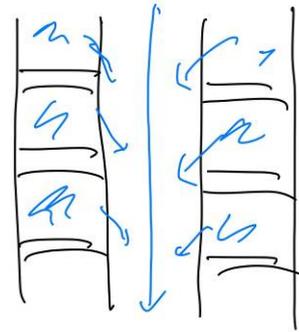
■ よどみは必要区間

越夏 - よし、おき

越冬 流域内からもってくる



④ 魚道



- ア工水深薄くもたさず。
- 河床に凸凹をやる。  
水中せりゃく材
- 麻の口-7°をたらす

3

<今後の進め方案>

■ 一同に介して議論できる場は有効

□ 長年用排水路 管理ヤーンあるから  
→ 多様な都市の課題を認識

■ おおきな海の家、おもしろい → 心の丘お火  
後継者

- 情報発信、関心をもつ人が増やす
- 発信してたら、ライブ-つながりあふみにきた



4

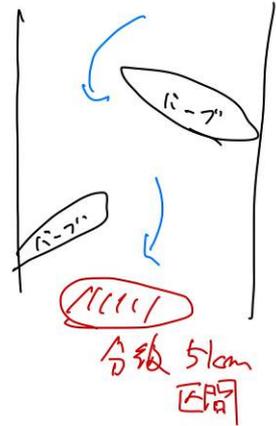
<ア行ア>

■現状

ア工の壅卵場 = 河床かきおこし (河床耕うん)



河床耕うん 5km <sup>分級</sup> = 人工かきおこし ⇒ バグ有効

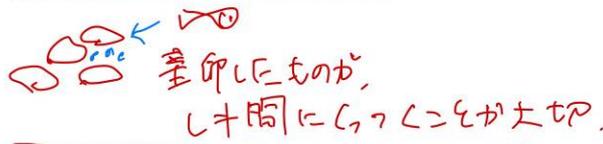


ポイント

① 石径 → 分級 = 河川区間決まる。

浮石状態 →

伏流  
淡水域



■ 泉立木 井土くみ - 卒論 [I-Ric 河床変動] 考工  
壅卵テマ

## 参考資料 1 – 参加者募集チラシ（表面）



**【開催趣旨】** 水田と河川を接続する水路は、河川の出水時や濁水時には魚類の避難場として、また日常においても水生生物の生育・生息場として貴重な機能を有しています。このどこにでもある小さな水路をエコアップし、さらには地域の子どもの水辺の環境教育の場にできないものかと民間企業が挑戦しています。本研修会は、愛知川に流入する水路をフィールドに、企業が担える小さな自然再生でできることを考え実践します。

開催日時	令和5年11月12日(日) 9:30～16:00
会場	滋賀県東近江市建部北町 <座学：河辺いきものの森ネイチャーセンター／現地：水路>
対象	小さな自然再生に関心のある方々
定員	40名程度(先着順)
参加費	無料
持ち物	胴長靴、作業用手袋、昼食
プログラム	※プログラム及び講演タイトルは一部変更の可能性もあります。 ※主催者側で行事保険に加入いたします。

※参加申込方法、会場へのアクセス、問合せは裏面をご覧ください。

 河川 公益財団法人河川財団による河川基金 川基金の助成を受けています。

### (9:30～11:00) 小さな自然再生の座学研修 @ネイチャーセンター

- 開会挨拶
- IHIによる小さな自然再生の挑戦 (吉田公亮：株式会社IHI 技術開発本部 技術企画部)
- 川ガキ育成に向けた取組 (熊木香：特定非営利活動法人 里山保全活動団体 遊林会)
- 愛知川における小さな自然再生の取組 (村山邦博：愛知川漁業協同組合)
- 森里川湖をつなぐ愛知川について (丸橋裕一：東近江市 環境部 森と水政策課)

### (11:00～12:00) 昼食 及び 現地移動

### (12:00～14:30) 小さな自然再生の実践 @愛知川に流入する水路

- 愛知川合流点から河辺いきものの森までを遡上しながら、小さな自然再生について議論し見試します
- 現地講師：瀧健太郎 (滋賀県立大学環境科学部)、岩瀬晴夫 (株式会社北海道技術コンサルタント)  
白尾豪宏 (公益財団法人リバーフロント研究所)

### (14:30～16:00) 小さな水路でできることを考える座学研修 @ネイチャーセンター

(16:00) 閉会

主催：株式会社IHI、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク  
滋賀県立大学環境科学部・瀧研究室

後援・協力：滋賀県、東近江市、特定非営利活動法人里山保全活動団体 遊林会、  
愛知川沿岸土地改良区、公益財団法人リバーフロント研究所



## 「小さな自然再生」現地研修会（第22回）開催報告

～ 2023年11月12日（日）滋賀県東近江市・愛知川流域農業排水路～

2024年3月25日

【発行】

日本河川・流域再生ネットワーク（JRRN）

〒104-0033 東京都中央区新川1丁目17番24号 NMF茅場町ビル7階

公益財団法人リバーフロント研究所 内

電話:03-6228-3861 Fax: 03-3523-0640

E-mail: [info@a-rr.net](mailto:info@a-rr.net)

URL: <http://www.a-rr.net/jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>

※JRRN 事務局は、公益財団法人リバーフロント研究所が公益を目的に運営を担っています。